

平成24年前期特別展示スケジュール（1月～3月）



| 期間 | 特別展示名 | ねらい | 展示内容 | 担当 |
|---------------------|---|---|---|---------------------|
| 1月16日 ～ 1月20日 | 太陽と大地の恵み 砂糖 ～日本の砂糖の安定供給を支える仕組み～ | 日本の砂糖の安定供給を支える制度の仕組みを分かりやすく紹介し、制度への理解を深めてもらう。 | 私たちの砂糖の購入により、北海道や鹿児島、沖縄の砂糖の生産を支援する制度の仕組みをパネルでわかりやすく紹介します。また、バラエティ豊富な砂糖と、その原料のさとうきびやてん菜を紹介します。 | 生産局 農産部 地域作物課 |
| 1月23日 ～ 1月27日 | みんなで使おう GOHO-WOOD | 合法木材の普及・拡大 | 地球環境や日本の森林の持続的経営を脅かす違法伐採問題について理解を深めてもらうと共に、我が国が取り組んでいる「合法木材」の供給体制及び合法木材製品を紹介する。 | 林野庁 林政部 木材利用課 |
| 2月3日 ～ 2月8日 | おいしいだけじゃないよ チョコレート・ココア | チョコレートやココアの持つ効能・栄養について普及啓発 | チョコレートやココアに含まれている成分が動脈硬化の予防など体に良いということが話題になっています。今回は、原材料や製品の展示を行うとともに、パネル等を用いてチョコレートやココアの持つ効能・栄養についてわかりやすく紹介します。 | 食料産業局 食品製造卸売課 |
| 2月9日 ～ 2月10日 | 新しいバレンタインはじまっています ～フラワーバレンタイン～ | 啓発ポスター等を掲示しPRするとともに、1輪の花束等ノベルティを配布し花贈りのイベントとして普及・啓発を図る。 | 業界統一キャンペーン「フラワーバレンタイン」は、花贈りの一大イベントとして、花き業界が一丸となってバレンタインデーで新たな花き需要を創出するとともに、2月14日を男性から女性への花贈り文化を普及する。 | 生産局 農産部 園芸作物課 |
| 2月13日 ～ 2月17日 | お陰様で国内生産量日本一！！ひとつひとつが広島の宝！瀬戸内・広島が誇る“レモン”をご紹介します | レモン栽培の歴史、生産者団体や試験研究機関の取組などをお伝えし、広島が国産レモンの生産量日本一であることの認知度向上を図る | 温暖で多島海美、潮風薫る穏やかな瀬戸内・広島は柑橘類の宝庫です。中でも“レモン”は国内生産シェア約60%で日本一。果汁はもちろん、皮も安心して楽しんでいただける広島産レモンの魅力をご紹介します。 | 広島県 東京事務所 |
| 2月20日 ～ 2月24日 | 笑顔を作る食品新素材 ～健やかな明日を求めて～ | 多くの加工食に用いられている、農林水産物に含まれる食品素材の働きについて普及啓発する。 | 農林水産物には、オリゴ糖や食物繊維、ポリフェノール、グルコサミンなど多くの食品素材が含まれています。私たちの健康の保持に色々な役割を果たしています。何気なく食べているお菓子、清涼飲料、さらには健康食品をはじめ、身近な多くの食品にも使われています。これらの食品素材と使用製品の展示と説明並びに試飲、試食コーナーを設けて体験していただきます。 | 食料産業局 食品製造卸売課 |

平成24年前期特別展示スケジュール（1月～3月：つづき）



| 期間 | 特別展示名 | ねらい | 展示内容 | 担当 |
|---------------------|-----------------------------|--|---|---------------------|
| 2月27日 ～ 3月2日 | ふれあい牧場の週 | 放牧畜産の良さ、放牧畜産基準認証制度の仕組みを紹介すると共にふれあい牧場を通じて消費者等に畜産の理解醸成を図る。 | 放牧と粗飼料を多給した畜産物の特徴等をポスターにより紹介するコーナー、「放牧畜産基準」を満たした放牧畜産実践牧場のパネルによる紹介コーナー、ふれあい牧場の機能・役割等を紹介するコーナー等を設けるとともに、ふれあい牧場のパンフレットの配布や四季の牧場写真の展示、かわいい動物たちにふれあえるコーナー等により、ふれあい牧場の魅力を紹介します。 | 生産局 畜産部 畜産振興課 |
| 3月5日 ～ 3月16日 | 東日本大震災から1年～復興に向けた農林水産省の取組～ | 東日本大震災から1年を経過し、被災地の復興に向けた農林水産省の取組を紹介。 | 平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方や日本各地に甚大な被害をもたらしました。農林水産省は被災地の農林水産業及び関連産業の復興に取り組んでいます。展示では、被災地における復興に向けた取組や、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故を受けた放射性物質に関する農林水産省の取組などをパネル展示を中心に紹介します。 | 消費・安全局 消費者情報官 |
| 3月19日 ～ 3月23日 | 安全で健やかな食生活を送るために～消費・安全局の取組～ | 消費・安全局の業務の紹介 | 農林水産省消費・安全局は、消費者の視点を大切にして、国民の健康を守ることが何よりも重要であるという考え方の下で、食品の安全性の向上や消費者が「食」に信頼感を持てるよう取り組んでいます。消費・安全局における取組をパネル展示を中心に紹介します。 | 消費・安全局 消費者情報官 |

※特別展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1) 入場は無料です。
- (2) 特別展示は、原則として期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
- (3) 開室時間は、10時から17時までです。
ただし、展示初日は12時から17時、
展示最終日は10時から13時です。
詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。
- (4) 住所：〒100-8950東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省北別館1階「消費者の部屋」
TEL:03-3591-6529
FAX:03-5512-7651
- (5) 最寄り駅:東京メトロ 霞ヶ関駅
丸ノ内線、日比谷線、千代田線 出口 A5 B3a
- (6) ホームページ: <http://www.maff.go.jp/j/heya/>

